Windows のデスクトップ上の操作には Windowsロゴキー によるショートカットを活用してください。特に複数のPCを
メンテナンスする場合はマウスで操作するより による操作のほうが格段に効率がいいです。特に、
Windows の設定に関する操作では、Windowsロゴキー + で設定ウインドウを開き、
キーでメニュー項目に移動してキーで目的のメニューまで移動してエンターキー
で決定します。(既に設定ウインドウが開いてしまってる場合は一旦 ALT + キーで一旦閉じるといい
でしょう)
Windowsロゴキーを使用した代表的なショートカットは、以下になります。 1) : エクスプローラ
2) ファイル名を指定して実行
3) + : トリミングキャプチャ
(トリミングキャプチャは、タスクバーの右下の通知をクリックして表示されるエリアの下部にあるボックスを展開して
表示される【画面領域切り取り】でも可能です)
デスクトップを表示したい場合、Windows ロゴキー + なので、そのまま +
でシャットダウンダイアログが表示されます。システムの詳細表示はWindows ロゴキー +
です。また、設定ウインドウの各エリアに移動して戻れる場合は + 左矢印キーを
使用して戻る事ができます(これは Chrome の場合も使用可能です)。
Windows ロゴキーとの組み合わせの中には少し変わったものもありますが、覚えておくといつか役に立ちます
1) : クリップボードの履歴ウインドウを開く
2) :編集中に絵文字ウインドウを開く
3):デスクトップを画像化してピクチャ内のスクリーンショットフォルダに保存
タスクマネージャ は、Windows を リアルタイムで管理 する重要なツールですが、それ以外にもいくつかの 利用パターン があるので覚えておく必要があります。
実行は、 タスクバーを右クリックしてメニューから実行するのが直感的 ですが、スタートメニューの右クリックメニュ
ーにもありますし、ショートカットキーは + ESC で、アプリケーションとして
実行する場合は .exe (.exe は省略可能です)です。
.oxe (.oxe tx and a find c) / c) i
起動すると プロセスタブ が開きますが、デスクトップで明示的に実行したアプリーションを 強制終了 したい場合は【簡
易表示】に切り替えて選択して右下の【タスクの終了】をクリックします。しかし、表面から解らない任意のアプリを
強制終了 するには、 タブから選択して右下の【タスクの終了】をクリックします。ここでは、全ての
実行単位が表示されるので、その実行ファイルの を知るのに役立ちます。また、この画面では列に
を追加する事によって、 64ビットアプリなのか32ビットアプリなのか を確実に知る事ができます。列
のデータを自動整列させるには + テンキーのプラスキーです。(エクスプローラでも利用可能です)
もう一つリアルタイムな情報としては パフォーマンスタブ でPCのレスポンスにかかわる を知る事が
でき、特にディスクに関しては Windows Update 等の状況でレスポンスが悪くなっている状態を確認できます。
ては、同じアイスクに関しては Wildows Opuate 中の水池でレスパンスが高くなっている水流で理能できます。
それ以外の利用方法としては、 スタートアップタブ で StartUp フォルダやレジストリ に登録されている自動実行アプリ
を無効にする事ができます。また、 タブの下部に 管理ツールを起動するリンクが
あります。そして、タブからエントリを右クリックして表示されるメニューからコントロールバネル
の該当ページが開き、そのページ左側最後のリンクから
ム用はここからは変更できません)
それ以外の特殊な利用方法としてオプションメニューから選択して するウインドウにできるので、デ
スクトップでの動画作成時に隠したい情報の上に重ねる事ができます(表示メニューの更新の頻度から一時停止にできる
のでリアルタイム表示が止まっている場合があるので注意してください)。また、ファイルメニューから
があるので、 でアプリを起動するのに使用する事ができます。
(アノノ) に対力するがに以用する がんに以用する がん